

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ
A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

【別紙1－基本配付用】

令和元年度 校長経営戦略支援予算【基本配付】実施報告書

(校園コード 722634)

※校園コードを入力してください。

取組に対する評価状況

学校名 新北島中学校

学校関係者による評価実施済

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

1 配付額 1,249,960 円

→ 決算額

1,249,893 円

2 配付上限額

学校配当 学級数 特別支援学級数 学級配当
350,000 + 12学級 + 6学級 × 50,000

※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。

配付上限額
= 1,250,000

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

<全市共通目標>

- ①中学生チャレンジテストにおける標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
<学校の年度目標>

- ②平成31年度「学校生活に関するアンケート」の結果から、「授業がわかりやすい。」「よく当たる」「ほぼ当たる」と答える生徒の割合を、平成30年度より増加させる。

目標に対する達成状況(取組完了時)

- ①3年生3教科95.2から96.5、5教科93.1から95.7、2年生3教科89.5から93.0といずれも前年を上回った。
②3学年平均で平成30年度81.1%に対し、令和元年度83.1%と前年を上回った。

達成

B

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

- ①学校と重度障がい者多用雇用事業所との共同作業「ふれあい緑化活動」に取り組む。
②生徒の自己有用感の育成をめざし、地域に根ざしたキャリア教育に取り組む。
③学校力UP事業を活用して、放課後に英語等の補充学習を推進する。

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

- ①「ふれあい緑化活動」を年間3回実施する。
②外部講師を招聘してのキャリア教育を年間3回以上実施する。
③英語検定の全校受検を実施し、平均合格率を38%以上にする。

指標に対する達成状況(取組完了時)

- ①「ふれあい緑化活動」を年間2回実施した。(1回はコロナウイルスの関係で中止にした。)
②外部講師を招聘してのキャリア教育を年間4回実施した。
③10月に実施した英語検定の全校受検では、平均合格率31.9%であった。

達成

B

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

昨年度に続き、キャリア教育の推進をあげているが、実施回数を2回以上から3回以上に引きあげたところ、実際は4回実施できた。校内的にもキャリア教育推進委員会を立ち上げ、その効果が見られた。

また、英語検定の平均合格率を昨年度の40%から少し引き下げたが、昨年度の合格率が37%であることから、それ以上としたが、年々受検級が上がっているため、合格率としては下まわることとなった。予想できたことだけに、今後は指標の見直しが必要に感じる。

【裏面に続く⇒】

7. 取組内容・予算内訳

(1) 取組内容【施策番号 施策名】 【施策2 道徳心・社会性の育成】 ・音楽・芸術に親しむ機会を創出し、生徒の表現力をはぐくみ情操を豊かにする。 ・学校と重度障がい者多用雇用事業所との共同作業「ふれあい緑化活動」に取り組む。	委員会使用欄	達成
		B

①予算内訳 13-0 芸術鑑賞公演委託料（観劇） 439,800円 13-0 ふれあい緑化活動 150,000円 合計 589,800円
②決算内訳 13 芸術鑑賞公演委託料「ゾウの休日」 400,000円 13 ふれあい緑化活動 108,240円 合計 508,240円

(2) 取組内容【施策番号 施策名】 【施策2 道徳心・社会性の育成】 生徒の自己有用感の育成をめざし、地域に根ざしたキャリア教育に取り組む。	委員会使用欄	達成
		B

①予算内訳 8-1 講師謝礼金（助手相当） @4,300×8時間=34,400円
②決算内訳 8-1 講師謝礼金（助手相当） 07/24 @4,300×2時間= 8,600円 8-1 同交通費 8,720円 8-1 講師謝礼金（助手相当） 11/11 @4,300×1時間= 4,300円 8-1 同交通費 900円 8-1 講師謝礼金（助手相当） 12/11 2名 @4,300×2時間=17,200円 8-1 講師謝礼金（助手相当） 02/10 @4,300×2時間= 4,300円

(3) 取組内容【施策番号 施策名】 【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取り組み】 学校力UP事業を活用して、放課後に英語等の補充学習を推進する。	委員会使用欄	達成
		B

①予算内訳 12-4 英語検定受検料（2年生分・3級） @3,900×100名=390,000円 12-4 英語検定受検料（2年生分・4級） @2,600× 40名=104,000円 合計 494,000円
②決算内訳 12-4 英語検定受検料 合計@229,900円

(4) 取組内容【施策番号 施策名】 【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取り組み】 ICTを利用した、わかりやすい授業づくりの実践研究をすすめる。	委員会使用欄	達成
		B

①予算内訳 18-2 ICT学習タブレット「学研キッズポート」 @127,440円
②決算内訳 18-2 ICT学習タブレット「学研キッズポート」 @93,000円

(5) 取組内容【施策番号 施策名】 【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取り組み】 ICTを利用した、わかりやすい授業づくりの実践研究をすすめる。	委員会使用欄	達成
		B

①予算内訳 11-1 ICT学習タブレット用ワーク ウ「学研キッズポート」用ワーク初級セット @2,160円 11-1 ICT学習タブレット用ワーク ウ「学研キッズポート」用ワーク上級セット @2,160円
②決算内訳 11-1 ICT学習タブレット用ワーク ウ「学研キッズポート」用ワークセット @ 3,461円 11-1 パイプ椅子 @ 57,750円 11-1 コピー用紙 @307,142円 11-1 ドラム式延長コード @ 5,480円 合計 373,833円

※ 取組内容・予算/決算内訳欄が足りない場合は適宜追加してください。

委員会使用欄は空欄としてください。